

科目名	中小企業成長戦略 SME Growth Strategy		選択	2 単位
学期・曜日・時限	春・金・4 限	春・金・5 限	-	-
担当教員名	上村 孝樹			
<p><講義の概要と目的></p> <p>(1) 21 世紀市場で規模の小さな企業が勝ち抜くための「経営戦略・ビジネス戦略」、それを実現させる「ビジネスモデル、マネジメント革新、ICT 活用」を講義、事例研究、ディスカッションによって学ぶ。</p> <p>(2) 「21 世紀市場の特質と攻略方法」「成長するために基本経営戦略」「技術革新がもたらすイノベーション事例」「経営革新度評価×ICT 活用度評価」「市場獲得のための情報発信力診断」を習得する。</p>				
<p><講義計画></p> <p>授業の進展度合いによって若干の変更があります。</p> <p>1 週目 : <21 世紀市場の特質と攻略方法(1)> 20 世紀と 21 世紀市場の違い、勝ち残り戦略解説</p> <p>2 週目 : <21 世紀市場の特質と攻略方法(2)> 311 震災後の社会・市場の変化とキーワード解説</p> <p>3 週目 : <21 世紀市場の特質と攻略方法(3)> 良い企業、成長する企業要件をディスカッション</p> <p>4 週目 : <基本経営戦略(1)> 21 世紀市場の特質と勝ち抜くための基本経営戦略 1～10 を解説</p> <p>5 週目 : <基本経営戦略(2)> 21 世紀市場の特質と勝ち抜くための基本経営戦略 11～20 を解説</p> <p>6 週目 : <基本経営戦略(3)> 21 の基本経営戦略をビジネスに応用するディスカッション</p> <p>7 週目 : <イノベーション事例研究(1)> ICT 技術革新 (IoT、人工知能) がもたらす革新事例解説</p> <p>8 週目 : <イノベーション事例研究(2)> 植物工場、エネルギー利用改革 (環境発電など) 解説</p> <p>9 週目 : <イノベーション事例研究(3)> 技術革新をビジネスに活用するディスカッション</p> <p>10 週目 : <「経営革新度×ICT 活用度分析」(1)> 5 つの評価項目を解説し経営革新度合を診断する</p> <p>11 週目 : <「経営革新度×ICT 活用度分析」(2)> 5 つの評価項目を解説し ICT 活用度合を診断する</p> <p>12 週目 : <「経営革新度×ICT 活用度分析」(3)> 2 つの診断結果を分析しディスカッションする</p> <p>13 週目 : <情報発信力戦略(1)> 市場開拓・顧客開拓を成功させるための情報発信戦略解説</p> <p>14 週目 : <情報発信力戦略(2)> ホームページをビジネス戦略の視点で診断演習</p> <p>15 週目 : <情報発信力戦略(3)> 診断したホームページの改善点をディスカッションする</p>				
<p><講義の進め方> 講義、ワークショップ (診断・分析やディスカッション) を組み合わせで行います。</p>				
<p><教科書及び教材> 講義テキスト、診断シート・分析ワークシートなど授業で使う資料を作成して配布します。</p>				
<p><参考書></p> <p>成功企業の事例研究書として「IT 経営百選データブック 2」(上村孝樹編著、株式会社アイテック刊)。「経営革命者」(上村孝樹著、株式会社アイテック刊)。大学院の図書室にあります。</p>				
<p><成績評価方法></p> <p>評価配分は、「期末レポート提出」50%、「クラス討議・発表、講義内容に関する理解を翌週に感想分で提出」50%。欠席 6 回以上は成績評価しない。</p>				
<p><履修条件> グループワークで積極的に発言する人。インターネット検索して事前に情報取得できる人。</p>				
<p><DVD による視聴> 可</p>				
<p><オフィスアワー> メールで事前連絡すること。</p>				
<p><その他> 復習は授業の感想文を書き、翌週提出することを基本とする。予習は、SNS にアップした配布資料を事前に呼んで学習しておくこと。</p>				